

目 次

原 著

| | |
|---|----|
| カタル性球菌に起因する化膿性腎盂腎炎(牛)の一症例 山縣 宏 林 政夫 江本 東進 | 1 |
| HCG高単位にて治療困難な牛の卵巣嚢腫に対するブタAPG(プロセリン)の効果 阿武 雅夫 | 7 |
| 牛の卵巣疾患に対する〔ヒポホリン〕の治療成績について 阿武 雅夫 佐戸 映治 阿部 敬一 | 11 |
| フィラリア症に於ける血清Mg値について 山本 敏雄 | 15 |
| 分娩前に発症したと思われる初産乳牛の乳房炎について 阿部 敬一 池永 芳雄 瓜丸 繁二 | 19 |
| 自動給餌装置を取り入れた一養豚場に発生した豚胃潰瘍の病理所見について 岡崎 義三 吉村 雅夫 福永清二郎 | 21 |
| S P - E Pの子宮内膜炎治療効果について 佐戸 映治 金矢 正志 野村 義甫 阿部 敬一 | 31 |
| 豚の浮腫病発症例に伴う治療成績と予防対策について 富岡 郁夫 福永清二郎 前原 寛 福岡 晋二 橋本 英 上田 正士 石津 協蔵 | 35 |
| 牛の子宮内膜炎に対する消炎酵素剤「キモチーム」の子宮内注入効果について 阿武 雅夫 | 41 |
| ペントバルビタール酸塩の経口麻酔について 福田 好博 鈴木 敏寛 阿武 雅夫 藤井 毅 伊藤 隆治 | 45 |
| 豚赤痢発症例について 上田 正士 富岡 郁夫 福永清二郎 前原 寛 福岡 晋二 橋本 英 石津 協蔵 | 47 |
| 阿東町牧野における牛の趾間腐爛多発生例について 阿武 雅夫 | 49 |
| 乳房炎処置について(注入剤クィーンの効果) 佐戸 映治 阿部 敬一 金矢 正志 | 55 |
| 肥育(豚)におよぼす衛生管理(紫外線照射・逆性石けん消毒)励行効果試験結果について 上田 正士 富岡 郁夫 福岡 晋二 橋本 英 石津 協蔵 前原 寛 福永清二郎 | 59 |

| | |
|-------------------------------------|-------|
| 子宮疾患をともなう繁殖障害牛治療成績-① | |
| 佐戸 映治 佐藤辰之助 草平 保正 山県 弁治 | 65 |
| 牛の「こせ病」にたいするスパトニンの治療効果について | |
| 阿部 敬一 金矢 正志 佐戸 映治 岡田 悟良 古谷 節郎 | 69 |
| 不受胎牛にみられた子宮(頸管)損傷について | |
| 阿武 雅夫 福田 好博 | 73 |
| 犢の甲状腺腫診療の一例 | |
| 河野 光雄 | 77 |
| ブロイラー養鶏におけるコクシジウム病の実態調査成績 | |
| 田村 佳子 | 79 |
| Praleによる鶏の初産卵抑制試験 | |
| 金矢 正志 | 85 |
| 豚コレラ予防注射後発生したトキソプラズマ症について | |
| 金矢 正志 岡村 牧恵 岸 浩 | 89 |
| | |
| 資 料 | |
| 他の学会誌・雑誌に発表登載された論文目録(1) | 95～96 |

山口獣医学雑誌 第2号 昭和50年

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No.2 August 1975

目 次

原 著

| | |
|-------------------------------------|---------|
| 乳房炎診断法としての塩素試験について (第1報) | |
| 福田好博・阿武雅夫・藤井 毅・伊藤隆治・篠田稔彦・上田武利 | 1 ~ 4 |
| アンピシリンのウシ子宮内膜炎治療効果について | |
| 阿武雅夫・福田好博・伊藤隆治 | 5 ~ 8 |
| ウシの子宮分泌液検査法について | |
| 阿武雅夫・福田好博 | 9 ~ 14 |
| ウシの子宮頸管弛緩による習慣性流産について | |
| 阿武雅夫・花田 仁・悴山和重 | 15 ~ 18 |
| 仔豚の先天性間代性筋癒れん症の発生と治療について | |
| 岡部良輔・岡崎義三 | 19 ~ 22 |
| 繁殖障害牛と蹄の関係について —とくに蹄の角度— | |
| 岡部良輔 | 23 ~ 26 |
| 牛の卵胞発育障害に対する卵巣マッサージの効果について | |
| 岡部良輔 | 27 ~ 30 |
| 山口県育成牧場に於ける牛肺虫の寄生状況と駆虫成績について | |
| 佐戸映治・佐藤辰之助・下村宗一・草平保正 | 31 ~ 36 |
| イヌの眼底検査用散瞳剤としてのトロピカミド剤および塩酸ケタミンについて | |
| 藤井 毅・阿武雅夫・福田好博 | 37 ~ 42 |
| トキソプラズマ病抗体調査からみた陽性豚対策について | |
| 奥原達朗・上田正士・福永清二郎 | 43 ~ 48 |
| 異常に増殖した牛の乳頭腫発症例とその治療について | |
| 上田正士・佐戸映治・岡村 晃 | 49 ~ 52 |
| 家兔の膿瘍発生例および分離嫌気性菌について | |
| 上田正士・松崎伸生・鹿江雅光 | 53 ~ 56 |

Histopathological diagnosis of a blood clot derived from a bovine abdominal cavity. A case of haematocoelia. Studies on zoonoses and meat hygiene. Series—No.17.

Hiroshi YAMAGATA・Kunihiko AKIYOSHI・Tatsuhiko SADAMOTO
Shinzo ITO and Shigeyuki MIYOSHI 57 ~ 64

巨大な腹壁ヘルニア症とそれに継発した結合織性の骨化生 Osseous metaplasia の症例について。(人畜共通感染症および乳肉卵衛生に関する調査研究 No.22)

山縣 宏・吉本泰典・中尾利器・重岡国義・堀 雪雄 65 ~ 72

資 料

他の学会誌・雑誌・学術報告・紀要, 等々に発表登載された論文目録 (2) 73 ~ 74

投稿規定 75

広告掲載社名一覧および広告 K1~K8

会関係事業・刊行物 (奥付登載ページ)

山口獣医学雑誌 第3号 昭和51年

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No.3 November 1976

目 次

原 著

- 日本脳炎ウィルスに起因する豚の異常産対策について——特に予防接種方式の検討——
上田正士 1 ~ 6
- 伝染性貧血馬の臓器抽出液を以てする伝染性貧血馬の沈降反応に関する研究
楨村 浩 7 ~ 32
- A Historical Study on Outbreaks of *Rinderpest* During the YEDO ERA in Japan
Hiroshi KISHI 33 ~ 40
- 犬の真菌性脳炎 (*Hormodendrum* 感染) について
梶山松生・梶山 緑 41 ~ 44

資 料

- 他の学会誌・雑誌・学術報告・紀要, 等々に発表登載された会員の論文目録 (3) 45 ~ 46
- 投稿規定 47
- 会関係事業・刊行物 (奥付登載ページ)

山口獣医学雑誌 第4号 昭和52年

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No. 4 August 1977

目 次

原 著

山口県で発見されたツボガタ吸虫症について

梶山松生・梶山緑・原行雄・佐藤昭夫……………1～4

Histopathological Diagnosis on a *Haemangioma cavernosum* detected in a Swine Ovary

Hiroshi YAMAGATA, Toshiki NAKAO, Yasunori YOSHIMOTO,

Kuniyoshi SHIGEOKA and Yukio HORI ……………5～14

食鶏処理場におけるブロイラーの胸部水腫並びに脚弱症等に関する実態調査

山野洋一・賀屋秀夫・山尾春行・福坂一利……………15～20

小型ピロプラズマ原虫感染に起因すると思われる貧血，黄疸を主徴とした牛の疾病について

——放牧未経験舎飼牛例——

羽鳥誠一……………21～26

体表に多発した豚の膿瘍性疾患について

中田靖彦……………27～30

イヌの高脂血症に関する研究 1.高脂肪食摂食による血中脂質の変動について

福田好博・藤井 毅・中野恵二……………31～36

鶏封入体肝炎の発生について

村岡実雄・久楽由雄・石津協蔵……………37～40

養豚場に発生した豚痘について

竹谷源太郎・岡本宏邦・福岡普二・松田普二……………41～44

資 料

他の学会誌・雑誌・学術報告・紀要，等々に発表登載された会員の業績論文目録(4)……………45～46

投稿規定……………47

広告……………K 1～K 5

会関係事業・刊行物……………(奥付登載ページ)

山口獣医学雑誌 第5号 昭和53年

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No. 5 November 1978

目 次

原 著

- セルロースアセテート膜の種類別の電気泳動分析値の検討
福田好博・佐々木仁子・原 行雄・藤井 毅・大塚宏光…………… 1～6
- 山口県における乳児死亡率の季節変動
松村健道・谷沢 茂…………… 7～10
- アカバネウイルスによると思われる牛の脳欠損事例
川戸彰弘・上田正士・竹谷源太郎…………… 11～14
- 小規模農家に多発した鶏のロイコトゾーン症について
松田善二・土井美代次・伊藤則弘・寺村隆男・藤井満貴・赤木道博…………… 15～18
- プロスタグランディン $F_{2\alpha}$ 類似体 (ONO-1052) の投与試験成績について
尾木延武・河野光雄・阿部敬一・松崎伸生 …………… 19～22
- 黒毛和種肥育牛に見られた鼻鏡の白色化について
藤井満貴・石津協藏…………… 23～26
- 乳牛起立不能症が多発した専業酪農集落における臨床検査成績と予防対策の成果
松崎伸生・上田武利・阿部敬一・井川孝彦・緒方 隆・木本 直…………… 27～36
- 豚伝染性萎縮性鼻炎のワクチンによる予防試験
藤山 繁・上田正士・福永清二郎…………… 37～40

資 料

- 他の学会誌・雑誌・学術報告・紀要, 等々に発表登載された会員の業績論文目録(5)…………… 41～42
- 投稿規定…………… 43
- 広告…………… K 1～K 5
- 会関係事業・刊行物…………… (奥付登載ページ)

目 次

総 説

わが国におけるツボガタ吸虫について

梶山松生…………… 1～12

原 著

子宮頸ガンの疫学的研究——特に集団検診の有効性について——

松村健道…………… 13～18

プロイラーのいわゆるポックリ病の調査成績について

梅本洋介・松崎伸生・山本 幸・阿部敬一・井川孝彦…………… 19～22

阿中地区で実施した肉用牛の繁殖効率向上対策の取り組みと効果について

山本 幸・阿部敬一・松崎伸生・藤井祥二…………… 23～28

豚異常産の発生実態について

平田浩一郎・寺村隆男・赤木道博…………… 29～34

豚鞭虫の寄生をともなった豚赤痢の発生について

平田浩一郎・福岡晋二・石津協蔵・竹谷源太郎・赤岸宏美…………… 35～38

資 料

獣医学博士 時重初熊先生 年譜

岸 浩…………… 39～44

時重初熊博士を偲んで

岸 浩…………… 45～48

他の学会誌・雑誌・学術報告・紀要、等々に発表登載された会員の業績論文目録(6)…………… 49～50

投稿規定…………… 51

山口県獣医学会規則…………… 52

山口獣医学雑誌編集内規…………… 52

広告…………… K 1～K 5

会関係事業・刊行物…………… (奥付登載ページ)

For contents in English see a reverse cover in this issue.

目 次

原 著

Pharyngostomum cordatum (Diesing, 1850) に関する研究

〔3〕 山口市周辺における感染状況

梶山松生・中元 緑・鈴木了司…………… 1～6

マルコフ連鎖による貧血検診の評価

松村健道・遠藤隆二・山縣 宏・田中一成・出口秀子…………… 7～10

育成牧場秋吉台団地哺乳育成牛におけるサルモネラ チフィムリウム感染症の集団発生とその対策

羽鳥誠一・松岡一仁・道川内 介・阪田昭次…………… 11～20

無角和種におけるプロスタグランディン F_{2α} の背陰唇交連部皮下注射による無発情牛の治療成績について

中原雅美・中村博行・尾木延式・阿部敬一・川戸彰弘…………… 21～24

みつ蜂の白墨病 (*Chalk brood*) 発生事例について

米沢弘雄・小笠原和雄・奥原達朗・竹谷源太郎…………… 25～28

豚のコクサリウム症 (抗酸菌症) の発生例について

村岡実雄・斉郷文昭・竹谷源太郎・平田浩一郎…………… 29～32

資 料

他の学会誌・雑誌・学術報告・紀要, 等々に発表登載された会員の業績論文目録(7)…………… 33～34

投稿規定…………… 35

山口県獣医師会学会規則…………… 36

山口獣医学雑誌編集内規…………… 36

広告…………… K 1～K 5

会関係事業・刊行物…………… (奥付登載ページ)

For contents in English see a reverse cover in this issue.

山口獣医学雑誌 第8号 昭和56年

山口県獣医師会創立30周年記念号

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No. 8 August 1981

Special Number Issued in Commemoration of the 30th
Anniversary of the Establishment of the Association

目 次

総 説

- わが国の人獣共通寄生虫病 (*Parasitic Zoonoses*) の現況——特に人体感染症からの話題——
吉村裕之…………… 1～24

原 著

- 日本脳炎の疫学的研究——家畜及び野生動物の血液中の日本脳炎抗体について——
板垣国昭・遠藤隆二・中尾利器…………… 25～28
- 多変量解析による井戸水の特徴に関する統計学的研究 [英文]
松村健道・遠藤隆二・溝田 哲…………… 29～34
- 最近の県内におけるアカバネ病の浸潤と発生状況について
山下武彦・竹谷源太郎・藤山 繁・岡田悟良…………… 35～40
- 腐蝕病菌分離の試みとその成績の検討
岡田講治・福岡晋二・村岡実雄…………… 41～44
- 乳用雄子牛哺育施設に発生した *Salmonella typhimurium* 感染症——発生実態と対策について——
奥原達郎・三石忠利・米沢弘雄・水藤 削…………… 45～48
- 阿武郡内における鶏ロイコチトゾーン病の発生と水稻農薬撒布がニワトリヌカカの発生に及ぼす影響
松崎伸生・山本 宰・前野伊三夫・作間誠司…………… 49～54
- 山口県における野生鳥獣のインフルエンザ抗体調査
板垣国昭…………… 55～60

短 報

- イヌ回虫卵のふ化方法に関する検討 [英文]
松村健道・遠藤隆二・中島良博…………… 61～62
- 山口県における子犬の回虫感染状況 [英文]
松村健道・遠藤隆二・中島良博…………… 63～64

予 報

- リステリア髄膜脳炎 (豚) の日本における第3症例 [英文]
富田正章・中島良博・末永美展・正司 茂・山縣 宏…………… 65～68

山口獣医学雑誌 第9号 昭和57年

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No.9 November 1982

目 次

原 著

A型インフルエンザウイルスに関する研究——動物血清中のヒトA型インフルエンザウイルスに対する抗体

板垣国昭・中尾利器・岡田雅裕・岩崎 明…………… 1～6

調理パンによる *Salmonella thompson* 集団食中毒. 主として原因菌の検索について

伊藤武夫・村田四郎・片山 淳…………… 7～10

豚の局所解剖. I. 後肢筋〔英文〕

牧田登之・小林経子・木脇祐順…………… 11～20

給水失宜に起因する豚の好酸球性髄膜脳炎をともなう脱水症例

平田浩一郎・石津協蔵・里川陽平・竹谷源太郎…………… 21～26

日本猿の解剖学的記録. I. 脊柱起立筋〔英文〕

牧田登之・白銀政利・木脇祐順…………… 27～36

県内の愛玩動物におけるトキソプラズマ抗体調査. I. イヌについて

中尾利器・板垣国昭・片山 淳・岩崎 明・川口信行・吉本泰典…………… 37～42

県内の愛玩動物におけるトキソプラズマ抗体調査. II. ネコについて

中尾利器・板垣国昭・片山 淳・岩崎 明・川口信行…………… 43～46

牛由来 *Salmonella typhimurium* の薬剤耐性とRプラスミドの検出.〔遺稿〕

斉郷文昭…………… 47～50

資 料

日本におけるツボガタ吸虫 *Pharyngostomum cordatum* (Diesing, 1850)に関する研究.〔英文〕

梶山松生・梶山 緑…………… 51～58

他の学会誌・雑誌・学術報告・紀要, 等々に発表登載された会員の業績論文目録(9)…………… 59～64

投稿規定…………… 65

山口県獣医学会規則…………… 66

山口獣医学雑誌編集内規…………… 66

広告…………… K 1～K 4

会関係事業・刊行物…………… (奥付掲載ページ)

For contents in English see a reverse cover in this issue.

山口獣医学雑誌 第10号 昭和58年

山口獣医学雑誌創刊10周年記念号

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No.10 November 1983

A Special Number Issued in Commemoration of the 10th
Anniversary of Publication of the Official Organ

目 次

総 説

レプトスピラおよびレプトスピラ病
梁川 良…………… 1～14

原 著

豚の局所解剖. II. 前肢筋〔英文〕
牧田登之・箱井加津男…………… 15～34

調理パンによる *Salmonella thompson* 集団食中毒. 第2報 主として細菌学的検査について
伊藤武夫・岡田雅裕・片山 淳・原田肥育・小西久典・吉井善作…………… 35～40

豚の局所解剖. III. 雄と雌の生殖器系の筋肉〔英文〕
牧田登之・後藤浩彦…………… 41～46

A型インフルエンザウイルスに関する研究〔第3報〕——動物血清中のヒトA型インフルエンザウ
イルスに対する抗体——
板垣国昭・中尾利器・岡田雅裕・岩崎 明…………… 47～52

山口県および近県における家畜腫瘍の発生状況〔英文〕
佐藤昭夫・津江本由美子・井上 誠・後藤直彰…………… 53～58

肉用牛の蹄に発生した悪性肉芽の症例
石津協蔵・藤井陽一・篠田稔彦…………… 59～64

山口県におけるマイコプラズマ肺炎——インフルエンザの周辺疾患として
中尾利器・板垣国昭・岩崎 明・岡田雅裕…………… 65～68

成豚の出血性壊死性腸炎の発生例について
村岡実雄・竹谷源太郎・田形 弘…………… 69～74

短 報

ツツガ虫病に関する調査
板垣国昭・中尾利器・岡田雅裕・岩崎 明…………… 75～78

資 料

他の学会誌・雑誌・学術報告・紀要, 等々に発表登載された会員の業績論文目録 (10) …… 79～83

投稿規定…………… 85

山口県獣医学会規則…………… 86

山口獣医学雑誌編集内規…………… 86

広告…………… K 1～K 4

会関係事業・刊行物…………… (奥付掲載ページ)

For contents in English see a reverse cover in this issue.